

会 議 録

会議の名称	平成23年度第1回行田市地域公共交通会議
開催日時	平成23年8月4日(木) 開会；午後1時30分・閉会；午後2時20分
開催場所	市役所305会議室
出席者(委員)氏名	森康彦委員(代理：田沼氏)、鈴木貴大委員(代理：鈴木氏)、長島豊委員、新井友一委員(代理：江守氏)、新井忠晴委員、鶴岡洋委員、平野克行委員、内田愛三郎委員、久保田和市委員、大谷勉委員、金子浩之委員、田尻要委員、小河原勝美総合政策部長、小林茂市民生活部長、河野恭男環境経済部長、岡田真彦健康福祉部長
欠席者(委員)氏名	高原昭委員、池田豊委員、橘井公治委員、小高巖委員、新井敏夫建設部長、
事務局	生活課：浪江課長、菅原主幹、吉田主査、市川主事
会議内容	司会 浪江生活課長 ・委嘱状の交付 議事 (1) 新路線の運行実績の報告について (2) 利用者状況調査について (3) その他
会議資料	(資料名・概要等) ○行田市地域公共交通会議委員名簿 ○平成23年度第1回行田市地域公共交通会議 座席表 ○平成22年度行田市市内循環バス路線収支率及び1人当たりの運行経費 ○平成23年度市内循環バス路線別利用状況(グラフ) ○市内循環バス 利用状況調査項目

その他必要 事項	
-------------	--

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
司 会	1 開会
	2 委嘱状の交付
会長職務代理者	3 会長職務代理者あいさつ
司 会	4 委員紹介
議 長	5 議事
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議事に入らせていただく。</li> <li>・議事（１）「新路線の運行実績の報告について」、事務局から説明をお願いします。</li> </ul>
事務局	<p style="text-align: center;">＜資料１－１「平成２２年度行田市市内循環バス路線収支率及び１人当たりの運行経費」</p> <p style="text-align: center;">資料１－２「平成２３年度市内循環バス路線別利用状況（グラフ）」に基づき説明＞</p>
議 長 委 員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局より説明があったが、質問や意見等があればお願いします。</li> <li>・収支率について、行田市として高いと考えているか低いと考えているか、また、今後収支率をあげるために何か考えているのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収支率については、議題２にあるとおり、今年度利用者状況調査を行い利用者のニーズを掘り起こし利用の拡大を図るとともに、路線毎の効果を市民とともに検証していく予定である。</li> </ul>
議 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よろしいか。</li> <li>・議事（２）「利用者状況調査について」、事務局から説明をお願いします。</li> </ul>
事務局	<p style="text-align: center;">＜資料２－１「市内循環バス 利用状況調査項目」に基づき説明＞</p>
議 長 委 員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局より説明があったが、質問や意見等があればお願いします。</li> <li>・時期はいつ頃で何人くらいを対象に行うのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年内の早い時期に回答率を考えると３，０００人程度を対象で考えている。</li> </ul>

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
委 員 事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設問が多いから、積極的でないと回答がこないのでは。</li> <li>・職員が直接聞くことによっていろいろなニーズを掘り起こせると考える。循環バスに乗っている人へのインタビュー形式等、聞き取り形式を中心に、実施しようと考えている。回答者に負担をかけない有効な方法で行いたい。</li> </ul>
委 員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートは、景品をつけても回答率は非常に低い。出来るだけ多くの人に回答してもらい多くの意見を集めてもらいたい。</li> </ul>
委 員 事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問い5の質問は循環バスが不要かどうかを聞くために入れたのか。どういう理由でこの質問を入れたのかを教えてください。</li> <li>・入れた理由は、理由で「思わない」と回答した場合、自家用車の利用、運賃がかかる、バス停に行くまでが大変、などの意見があると思う。それを聞くことでバス以外の市のサービスにも寄与できると考えている。また、「必要と思わない」回答者の中には、高齢化率の進展により、自家用車利用からバス利用へ移行する人もいると考えられる。交通不便地解消と交通弱者の足として路線拡大した訳であるので、まずは6路線を堅持し利用者拡大に努める。調査により路線毎の特徴をいかした差別化が図れるので、あえて設問に入れさせていただいた。</li> </ul>
委 員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正確なアンケートをとるのであれば、経費を入れたアンケートにすべきでは。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・循環バスが6路線になってから最初の年度であるため、経費を示すと、こんなに経費がかかっているのかという意見も出ると思う。しかし、市としては、まずは利用を伸ばしていくためのニーズ調査をし、調査後に見直しをしても利用が伸びないようであれば、経費の問題も含めて検討が必要と考える。</li> </ul>
委 員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行田市ではデマンドタクシー、デマンドバスという考え方についてはどうなのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市議会でも絶えず議論がされているが、今回は現在の循環バス</li> </ul>

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
委 員	<p>6路線をどう運行していくかの議論に特化していただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ぜひ次の議論に加えてもらいたい。</li> </ul>
委 員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光拠点循環コースについては、市外の人利用が多いことから、別アンケートがいいのではないかと。忍城址には現在多くの人が観光で訪れており、甲冑隊が今アンケートを実施している。そこで一緒に取り組めれば、アンケートも集められるのではないかと。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・是非、そうさせていただく。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先ほどの運行実績の補足だが、例えば、観光拠点循環コース、西循環コースについては、雨の土日は利用が4割程減る。つまり、雨の日には足を運んでもらいにくい観光地であるということが浮き彫りになってきた。様々なデータから検証すると循環バスをキーワードにいろいろなことが分かってくるので、今後、アンケート項目に加えたほうがよいと思われるものがあれば出していただきたい。</li> </ul>
議 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほかに何かあるか。</li> <li>・よろしいか。</li> <li>・議事（3）「その他」について、委員から何かあるか。</li> <li>・事務局から何かあるか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9月10日、11日に関東B-1グランプリが行田で開催されるが、市の中心部が会場となるためバスターミナルが使えなくなる。その日の対応について、バス事業者を含め何度か話し合いをした際には、交通渋滞が予想されるため、運行すること自体どうなのかとの意見も出た。しかし、市では循環バスを観光客の足として位置づけとしていることから、現在の路線をそのまま走らせるのではなく、混雑地域を避けて折り返し運行することを検討している。どのくらいの渋滞がおきるのか予想がつかないため、運行には事務局としては不安である。関東B-1</li> </ul>

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
議 長 委 員	<p>グランプリ i n 行田実行委員会でもシャトルバスを用意するが循環バスもイベント会場までの足としてバス事業者と協力し、運行形態について調整しているところである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何かご意見あるか。</li> <li>・循環バスではなくタクシーの話になるが、昨年、埼玉地区で行ったときは、早い時間は混んでいなかったが、1度会場まで送った後は会場周辺道路は混雑が激しく動かなくなってしまった。今度は市役所の近くということだから、行田市駅で降りた人は駅から歩いていき、J R 行田駅で降りた人はタクシー、循環バス、シャトルバスを利用すると思う。その場合、会場近くまで送った際、迂回してJ R 行田駅へ向かえるルートの手配をお願いしたい。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・渋滞については、いろいろと予想しているが出来るだけ混乱がないように関東B-1グランプリ i n 行田実行委員会のほうで準備を進めているようなので、協力をお願いしたい。</li> </ul>
議 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他にあるか。</li> <li>・なければ、以上で議事を終了させていただく。</li> <li>・以上で議長の職を解かせていただく。</li> </ul>
司 会	6 閉会